

1 学校教育目標	2 本年度の重点目標
自ら学ぶ力を身につけ、豊かな心をもつ児童を育て、たくましくつなぐ育成。	① 教育活動全般にキャリア教育の推進を図る。 ② 学力向上の取組と評価の充実を図る。 ③ 児童の生活習慣の改善を図る。 ④ 教師の授業力向上の取組と評価の充実を図る。

3 目標・評価

領域	評価項目	評価の観点 (具体的評価項目)	具体的方策	達成度	成果と課題 (発見の要因)	具体的な取組・向上策
学校経営	学校経営方針	学校目標や本年度の重点目標の周知	・ 学校便り、学校ホームページ、ケールマガジン、並びに日々の学校の様子、行事の内容等について周知することを実施していく。 ・ 学校経営方針や重点目標、児童の生活習慣、授業の様子、行事の内容等について周知することを実施していく。 ・ 学校便り、学校ホームページ、ケールマガジン、並びに日々の学校の様子、行事の内容等について周知することを実施していく。	A	・ 研究発表や新しさに取り組んだスタディ学習（読書活動）を通して、教科書や教材作りが向上した。児童の生活習慣や学習態度の向上を図ることができた。小集団の学習による個別指導を積極的に活用している。児童の生活習慣や学習態度の向上を図ることができた。小集団の学習による個別指導を積極的に活用している。	・ 学校便り、学校ホームページ、ケールマガジン、並びに日々の学校の様子、行事の内容等について周知することを実施していく。 ・ 学校経営方針や重点目標、児童の生活習慣、授業の様子、行事の内容等について周知することを実施していく。
教育活動	●心の教育	道徳教育の充実を図る。	・ 年間35時間（1年生は34時間）以上道徳の時間を確保する。 ・ 「人権」草履の取組を継続し、児童の生活習慣や学習態度の向上を図る。 ・ 「人権」草履の取組を継続し、児童の生活習慣や学習態度の向上を図る。	A	・ 年間計画に沿って道徳の授業を進めることができた。また、「ふれあい道徳」の授業公開を実施し、道徳教育の状況が向上した。児童の生活習慣や学習態度の向上を図ることができた。小集団の学習による個別指導を積極的に活用している。	・ 人権草履の取組や道徳の授業実践、OJIAアンケートの活用による成果が表れてきている。今後とも計画的にしっかりと取り組んでいきたい。 ・ 児童たちに正しい言葉づかいを求めている児童は「よくできている」「だいたい」を繰り返して使っている。また、保護者アンケートで「大げさな言葉を使っている」という声が多く出てきている。また、「大げさな言葉」を減らすための取組を進めていく必要がある。また、「大げさな言葉」を減らすための取組を進めていく必要がある。
教育活動	●いじめ問題への対応	いじめ問題への対応	・ いじめに関するアンケートを毎月実施し、状況把握を図る。 ・ 「いじめ」に関するアンケートを実施し、児童の生活習慣や学習態度の向上を図る。 ・ 「いじめ」に関するアンケートを実施し、児童の生活習慣や学習態度の向上を図る。	A	・ 毎月実施している「いじめ問題」の結果から、「認知」や「認知」に改善が見られ、いじめに関するアンケートが実施されている。また、いじめに関するアンケートが実施されている。また、いじめに関するアンケートが実施されている。	・ 毎月実施している「いじめ問題」の結果から、「認知」や「認知」に改善が見られ、いじめに関するアンケートが実施されている。また、いじめに関するアンケートが実施されている。また、いじめに関するアンケートが実施されている。
特定課題	●小規模校としての学校改善の取組	小規模校としての学校改善の取組	・ 児童の生活習慣や学習態度の向上を図る。 ・ 児童の生活習慣や学習態度の向上を図る。 ・ 児童の生活習慣や学習態度の向上を図る。	B	・ 児童の生活習慣や学習態度の向上を図ることができた。小集団の学習による個別指導を積極的に活用している。	・ 児童の生活習慣や学習態度の向上を図ることができた。小集団の学習による個別指導を積極的に活用している。
教育活動	●特別支援教育	特別支援教育の推進	・ 特別支援教育の推進を図る。 ・ 特別支援教育の推進を図る。 ・ 特別支援教育の推進を図る。	A	・ 特別支援教育の推進を図ることができた。小集団の学習による個別指導を積極的に活用している。	・ 特別支援教育の推進を図ることができた。小集団の学習による個別指導を積極的に活用している。